

経験の幅は、 将来の仕事の幅

○係員時代 〈職員としての基礎作り〉

採用1年目から「情報通信白書」作成の担当をしたことは、非常に貴重な経験でした。右も左もわからない中で、省内外のICT分野に関する資料やデータを集め、政府の報告書としてまとめる作業は、職員としての基礎となる貴重な勉強だったと思います。この時期、最も記憶に残っていることは、係長に「君はもう学生ではなく職員なのだから、客観的ではなく、責任を持って主体的な文書を書くべきだ」と言われたことです。

○係長時代 〈外部の視点で業務を再認識〉

係長になって、2度の出向を経験しました。1度目は在香港総領事館で、現地政府の方との初めての打ち合わせの際、日本政府代表として参加することに武者震いしたのを覚えています。2度目は福岡市役所でした。市民生活に直結する自治体の苦労や、自治体ごとの地域性の違いを知り、同時に国の仕事の重さも再認識しました。こうした出向経験は、霞ヶ関での仕事を外部の視点から見つめなおす素晴らしい機会となりました。

○今、そしてこれから 〈経験が業務を活かす〉

現在、ICTを活用した取組を行う自治体の支援を担当していますが、そこには自治体出向時代の経験が活かしていることを強く実感しています。今の立場になって改めて考えると、自治体出向時代の経験を含めた、これまでの経験がいかに現在の業務遂行の糧となっているかを強く実感します。特にICT分野は、今後ありとあらゆる国民生活・経済活動と結びついていくので、幅広い経験をしたことは、必ずいつかこれからの業務にも生きてくるだろうと感じています。

MESSAGE

総務省の所掌分野は幅広く、中でもICT分野の情勢変化は急速で、やりがいのある行政分野だと思います。積極的に新たな業務にチャレンジする、アクティブな後輩がたくさん入省してくれることを期待しています。

情報流通行政局地域通信振興課
地方情報化推進室課長補佐

加藤 陽介

KATO Yosuke

平成10年 4月 郵政省採用
大臣官房人事部人材開発課
平成10年 7月 大臣官房企画課企画調査室
平成12年 7月 大臣官房企画課
平成13年 1月 総務省情報通信政策局総合政策課
平成14年 8月 情報通信政策局情報通信政策課
コンテンツ流通促進室
平成16年 7月 情報通信政策局情報通信利用促進課対策係長
平成18年 7月 外務省在香港日本国総領事館副領事
平成21年 7月 総務省大臣官房秘書課機構・定員第三係長
平成24年 8月 大臣官房秘書課人事第三係長
平成26年 8月 福岡市総務企画局ICT戦略室ICT戦略課長
平成29年 4月 現職

